

# 米国ポリカーボネート産業の 経済への貢献



ビスフェノールA(BPA)を原料として製造されるポリカーボネートは、自動車、医療、電子機器、軍や警察向けの保護具など、様々な重要産業に於いてその独自の利点が活かされており、米国経済に於いて重要な役割を果たしています。

ポリカーボネートは、耐衝撃性と軽量性に優れていることで高く評価されており、多くの消費者向け製品や工業製品に対して、強靭性、光学的透明性、耐熱性、そして耐電性を提供しています。

世界的な競争の激化や経済の不確実性が高まる中で、ポリカーボネートは数十億ドル規模の経済活動を生み出し、米国の産業がより耐久性が高く、強靭で革新的な製品を製造することを支えています。

ポリカーボネート生産及びそれに関連するサプライチェーン全体の経済活動によって、約53億ドルを超える経済産出が生み出されています。

## 米国のポリカーボネート製造が川上産業としてもたらす経済的貢献

	雇用	給与総額(百万ドル)	総売上高(百万ドル)
直接効果	1,500	226	1,620
サプライチェーン(間接効果)	4,950	397	2,418
給与誘発(二次的な経済効果)	4,970	285	1,012
合計	11,420	908	5,292

川上の経済効果の解析は、産業別の支出パターンと労働生産性(生産高/労働量)を用いて、IMPLANモデルで行った。

## 米国ポリカーボネート産業

出典: 米国化学工業協会(ACC)による解析、S&Pグローバル、ICIS | 推定値を含む

### 生産能力

830,000  
トン

11%

世界総生産能力に対して

世界第2位

### 生産量

680,000  
トン

13%

世界総生産量に対して

世界第3位

### 消費量

420,000  
トン

8%

世界総消費量に対して

世界第2位

# ポリカーボネートの用途

## 自動車産業

ヘッドランプ  
車体外装パネル  
バンパー



## 医療機器

透析器(ダイアライザー)  
インスリンポンプ  
点滴用コネクター



## 航空産業

計器パネル(インパネ)  
航空機のキャノピー及び内装  
窓及び風防



## 電子機器

ノートパソコン  
スマホ及びタブレット  
充電器



## 保護具

防弾ヘルメット及び防弾シールド  
防弾ガラス  
保護ゴーグル及び保護眼鏡



## ポリカーボネート製品及び/またはその原材料に 依存している主な最終用途産業

多くの消費者向け製品及び工業製品に使用されているポリカーボネートは、ビスフェノールA(BPA)を原料として製造され、割れにくく軽量で高性能なプラスチックであり、強靭性、光学的透明性、高耐熱性、そして優れた電気絶縁性を備えています。

	出荷額(単位:10億ドル)	雇用者数	給与総額(単位:百万ドル)
自動車産業(部品、製造、組立)	462.7	656,264	48.7
医療機器製造	94.9	334,121	28.3
航空宇宙産業	35.0	80,437	8.4
フィルムおよびシート製品	28.2	111,192	6.9
家電製品および家庭用品	27.9	69,409	4.7
電子・電気機器	27.7	170,147	39.0
消費財およびスポーツ・レクリエーション用品	12.4	46,892	3.1
合計	688.8	1,468,462	139.1

出典:ACCの解析、労働統計局、国勢調査

注:これらの数値は、ポリカーボネートを使用している主要産業の業界レベルのデータを反映しています。但し、各産業データのうちポリカーボネートに依存している割合についてACCはその妥当性の検証は行っていません。